

アジア開発銀行が発行する「ジェンダー・ボンド」への投資について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、アジア開発銀行（以下、「ADB」）が発行する「ジェンダー・ボンド」に70百万豪ドル（約54億円）を投資しましたので、お知らせします。

当社がアジア・太平洋地域を対象とした「ジェンダー・ボンド」への投資を行なうのは今回が初となります。

本債券の調達資金は、ADBの選定する、女性に対する差別や社会的制約をなくし、教育や雇用の機会を増やすなど、アジア・太平洋地域におけるジェンダーの平等化および女性の活躍を推進するプロジェクトや関連事業に充当される予定です。

当社は、「ESG投融資方針」（注）に則り、資産運用業務においては、国連責任投資原則（PRI）への署名などを通じて、ESGの観点を投融資の意思決定に組み込むことを推進しています。引き続き、ESG投融資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する資産運用を行なってまいります。

【本債券の概要】

発行体	アジア開発銀行
発行体概要	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・太平洋地域を対象とする国際開発金融機関（1966年設立）で、68の国や地域（うち、49はアジア・太平洋地域）が出資し、運営 ・世界最大の貧困人口を抱える同地域の貧困削減を目的に、弾力性および持続性を兼ね備えた経済成長を実現することを最重要課題として、政策対話、融資、株式投資、無償支援、保証、技術協力等を提供
社債の発行・購入額	70百万豪ドル（約54億円）
資金用途	<ol style="list-style-type: none"> ① 女性の経済的エンパワーメントの拡大 ② 人材開発におけるジェンダーの平等の推進 ③ 意思決定とリーダーシップにおけるジェンダー平等の推進 ④ 女性の長時間労働および単純労働の削減 ⑤ 女性の外的ストレスの緩和支援
払込期日	2020年11月25日
償還期限	2035年11月25日（15年）
対応するSDGs目標	

（注）2020年5月22日付ニュースリリース「ESG投融資方針の公表について」

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200522_05.pdf